

豆苗国内生産大手「村上農園」×ビーフン国内シェア No.1^{※1}「ケンミン食品」 焼ビーフン史上初^{※2}のクロス MD 企画を全国スーパーにて展開

カテゴリーの垣根を超えたコラボ企画による、野菜不足解消への取り組みを食育の日（6月19日）から開始

*1：日本税関 2020 年ビーフン輸入量(HSコード：1902.19.010)、*2：自社調べ

ケンミン食品株式会社(兵庫県神戸市・代表取締役社長：高村祐輝)は、豆苗の国内生産大手の株式会社村上農園(広島県広島市・代表取締役社長 村上清貴)と全国のスーパーで共同企画販売を6月19日より実施します。フライパンひとつで野菜を美味しくたっぷり食べられる「ケンミン焼ビーフン」と、カットするだけで手軽に食べられる栄養満点な野菜の「豆苗」という両者の強みを活かし、野菜不足解消に役立つ「豆苗で簡単！ビタミンたっぷり焼ビーフン」レシピを使ったクロス MD を行います。献立作りに悩むお客様に、簡単に栄養たっぷりのメニューを提案するとともに、不足しがちな野菜の摂取を促進します。

共同企画の概要

○企画目的：

「ケンミン焼ビーフン」と「豆苗」の両社の強みを活かしたレシピによる関連販売を実施することにより日本人の野菜不足解消に寄与する。

○実施日程：2021年6月19日～約3か月間

○展開場所：全国各スーパー

○実施内容：

- (1) 豆苗売り場にて、コラボ関連販売を実施。小型ディスプレイおよびコラボ POP (右画像) によるレシピ紹介を展開します。
- (2) コラボレシピのポップアップシールがついたケンミン焼ビーフンキャンペーン商品を数量限定で販売します。加工食品売り場でも豆苗売り場と共通のコラボ POP を設置しレシピ紹介を行います。
- (3) 村上農園ユーチューバー部によるレシピ紹介動画を YouTube で配信します。
- (4) ケンミン食品ホームページおよび各種 SNS で展開している「一日一レシピ」にて、店頭で紹介しているレシピ以外にも、豆苗と焼ビーフンを使った美味しいレシピを配信します。

○コラボレーションに至った背景：

家庭で作られる料理の献立を決めるタイミングは、スーパーの入り口近くにある野菜・肉・魚売り場で、食材を見てどのように使うかを考えてメニューを決めるという方が多いことが、アンケート調査(自社調べ)で分かりました。共同で取り組む村上農園は、全国 3,300 店舗以上に動画配信できる電子 POP を設置するなど、野菜売り場での告知力に定評があり、2社で取り組むことにより、メニューを検討している消費者に直接売り場でアプローチします。

【対象商品】

- ・商品名：ケンミン焼ビーフン 3袋<焼ビーフンこく旨塩付>
- ・内容量：265g
ケンミン焼ビーフン 65g×3袋
ケンミン焼ビーフンこく旨塩 70g×1袋
- ・賞味期限：12か月
- ・販売地域：全国(数量限定販売)
- ・希望小売価格：345円(税抜)



村上農園とは

豆苗、ブロッコリースプラウトなどの発芽野菜や高成分野菜を生産販売する野菜メーカー。全国に10カ所(沖縄含む)の生産施設を持ち、おいしさや安心安全、成分含有量にこだわった野菜を全国に出荷しています。村上農園では、2020年11月に「村上農園ユーチューバー部」を発足。社員自らがユーチューバーとなり、豆苗やスプラウトの絶品レシピや裏技的使い方、再生栽培のコツなどさまざまな情報を動画で発信しています。

<https://www.murakamifarm.com/>



〈参考資料〉

コラボレーションの背景

○日本人は野菜不足 (図 1)

厚生労働省が推奨している野菜の摂取目標量は、1日 350g 以上であるのに対し、現状の日本人の平均摂取量は約 280g/日となっており、約 70g/日不足しています。特に 20~40 代においては、100g 以上の不足がみられ、深刻な野菜不足となっています。焼ビーフンと豆苗を使うことで、手軽にたっぷりの野菜を美味しく食べられるので、野菜不足解消に役立ちます。

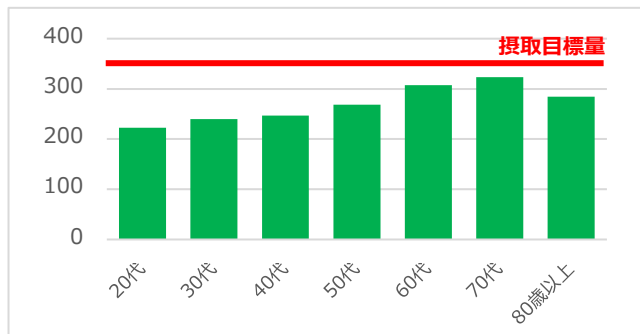
○焼ビーフンで野菜を手軽においしく (図 2)

ケンミン焼ビーフンユーザーを対象にした「おすすめポイントは？」というフリー回答でのアンケート調査で、「野菜」、「手軽・簡単」、「美味しい」、「作れる」というキーワードが多く出現しました。ケンミン焼ビーフンは 野菜を手軽においしく調理できる方法として、多くのお客様に喜ばれています。(フリー回答によるアンケート回答を AI によるテキストマイニング分析し、出現頻度が高さ按比例して文字サイズを大きく表示しています。)

○豆苗は、ビタミン豊富な栄養満点野菜 (図 3)

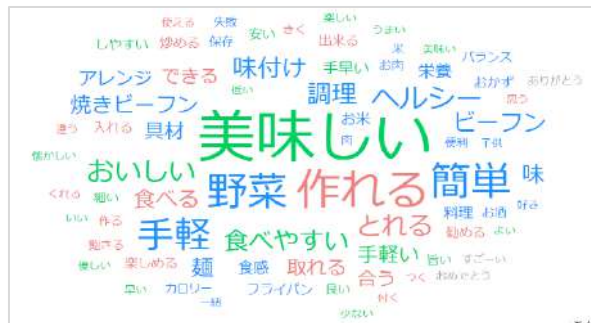
えんどう豆を発芽させた豆苗は、「豆」と「緑黄色野菜」の両方の栄養素を合わせ持つ栄養バランスの良い野菜です。栄養たっぷりの豆苗を、焼ビーフンと組み合わせることで、手軽においしく調理できるので、健康的な食生活に役立ちます。

図 1 年代別野菜の平均摂取量



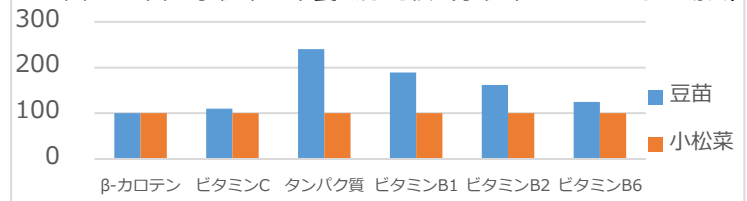
* 野菜類平均摂取量 (厚生労働省「令和元年国民健康・栄養調査」)

図 2 ケンミン焼ビーフンをおすすめするポイント



* 自社アンケート調査/2020年 4~6月/全国 10~80代男女/n=2782

図 3 豆苗と小松菜の栄養成分比較 (小松菜を 100 とした場合)

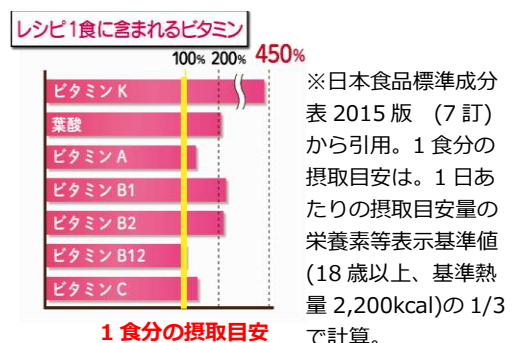


* 日本食品標準成分表 2015年版 (七訂) から引用

フライパンひとつで簡単! ビタミン 7 種類が一度に摂れる栄養満点レシピをご紹介します



「豆苗」×「焼ビーフン」
ひと皿で 1 日に必要な 1/3 量のビタミン 7 種類が手軽に摂れるレシピです。ビタミンが豊富な「豆苗」とフライパンひとつで野菜がおいしく食べられる「ケンミン焼ビーフン」を使うことで、「栄養」と「簡便性」の両立を実現させました。



※日本食品標準成分表 2015 版 (7 訂) から引用。1 食分の摂取目安は、1 日あたりの摂取目安量の栄養素等表示基準値 (18 歳以上、基準熱量 2,200kcal) の 1/3 で計算。

ケンミン食品とは

1950 年神戸創業のビーフンメーカー。1960 年発売の『ケンミン焼ビーフン』はギネス世界記録™『最も長く販売されている焼ビーフンブランド』。国内ビーフン市場の 49.5% のシェアで日本一。創業者高村健民に因み、健康 (健) を皆さま (民) に提供するという理念を持つ。ビーフンの他にも、フォー、ライスパスタ、ライスペーパーなど米を原料とした加工食品を製造する専門企業である。近年、グルテンフリーがトレンドの欧米にも輸出し親しまれている。2018 年地域未来牽引企業、2020 年ひょうごオンリーワン企業に認定。明治安田生命 J1 リーグヴィッセル神戸のユニフォーム・パンツスポンサー。

<https://www.kenmin.co.jp/>



ケンミン食品株式会社

■ 本件に関するお問合せ窓口 ■

ケンミン食品株式会社 広報室 担当: 吉田 TEL: 078-366-2054 e-mail: kenminpr@kenmin.co.jp
〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通 5 丁目 1 番 1 号 <https://www.kenmin.co.jp/>